

IRに関するアンケート調査等の結果について（概要）

2019年11月 北海道経済部観光局

I 調査等の概要

1. グループインタビュー

実施方法	① 無作為抽出した20歳以上の道民（約2500人）に対し参加を依頼 ② 参加者には指定の期日・会場に参集いただき、グループインタビューを実施（グループインタビュー～道職員による日本型IRの概要説明及び意見交換） ③ インタビュー終了後、アンケート調査を実施
実施期間	2019年9月29日～10月29日（平日18:30以降、または休日に実施）
実施場所	全道6地域（札幌市、函館市、帯広市、旭川市、釧路市、北見市）で延べ12回開催
参加人数	総数85人（全員がアンケート回答）

2. 郵送によるアンケート調査

実施方法	① 無作為抽出した約2500人のうちグループインタビューに参加できなかった方々を対象に、郵送でのアンケート調査を実施 ② 対象者には、道が作成した啓発用冊子を郵送し、読んでいただいた上でアンケートに回答してもらうよう依頼
実施期間	2019年9月中旬～11月11日（回答期限）
回答者数	697人

3. 地域説明会

実施方法	① ホームページ等により開催期日や場所を周知し、参加を募集 ② 各会場において、道が作成した啓発用冊子を用いて日本型IRの概要説明 ③ 質疑応答、意見交換終了後、アンケート調査を実施
実施期間	2019年10月9日～10月25日
実施場所	全道5地域（札幌市、函館市、苫小牧市、旭川市、釧路市）で開催
参加人数	総数327人（うちアンケート回答者291人）

4. 外国人・大学生へのヒアリング

実施方法	① 札幌市内の在外公館（総領事館、領事館）の駐在員等に対しヒアリングを実施 ② 札幌市内の大学に在籍する外国人留学生、日本人大学生に対しヒアリングを実施
実施期間	2019年9月～10月

II アンケート調査結果の概要

1. IRの理解度

[設問1] IRについてどの程度知っていたか

	よく知っていた ある程度知っていた	全く知らなかった あまり知らなかった
グループインタビュー	46%	54%
郵送アンケート	52%	48%
地域説明会	89%	11%

[設問2] グループインタビュー等に参加し（資料を読んで）、IRに関する理解は深まったか

	理解が深まった ある程度深まった	全く深まらなかった あまり深まらなかった	どちらでもない
グループインタビュー	82%	6%	12%
郵送アンケート	63%	16%	21%
地域説明会	76%	11%	13%

2. IRに対する「期待」、「不安」の程度

[設問3] IRの誘致に期待するか

	期待する どちらかといえば期待する	期待しない どちらかといえば期待しない	どちらでもない
グループインタビュー	49%	36%	15%
郵送アンケート	33%	45%	22%
地域説明会	69%	27%	4%

[設問4] IRの誘致に不安はあるか

	不安がある どちらかといえば不安がある	不安はない どちらかといえば不安はない	どちらでもない
グループインタビュー	68%	21%	11%
郵送アンケート	66%	18%	16%
地域説明会	38%	47%	15%

[設問5] IRの誘致について、どのようなことに期待するか

[設問6] IRの誘致について、どのようなことに不安があるか

	期 待 度	不 安 度
グループ インタビュー	①新たな雇用創出 <73% ②北海道の税収増 <67% ③北海道の賑わい <62% ④北海道経済の活性化 <61% ⑤IR施設の利用 <48%	①継続した施設運営 <77% ②治安悪化 <64% ③ギャンブル依存問題 <58% ④自然環境への影響 <52% ⑤青少年育成への影響 <43%
郵送アンケート	①新たな雇用創出 <56% ②北海道の税収増 <51% ③北海道経済の活性化 <51% ④北海道の賑わい <44% ⑤IR施設の利用 <28%	①治安悪化 <74% ②ギャンブル依存問題 <71% ③継続した施設運営 <69% ④青少年育成への影響 <67% ⑤自然環境への影響 <54%
地域説明会	①北海道の税収増 <73% ②北海道経済の活性化 <72% ③新たな雇用創出 <72% ④北海道の賑わい <69% ⑤IR施設の利用 <54%	①継続した施設運営 <49% ②自然環境への影響 <44% ③治安悪化 <40% ④ギャンブル依存問題 <38% ⑤青少年育成への影響 <34%

3. 自由意見

[期待に関する主な意見]

- ・北海道に賑わいと若者の雇用が生まれ、北海道が元気になる
- ・エンターテイメントや文化芸術等の発展につながる
- ・積雪寒冷地ならではの北海道型IRをめざすべき

[不安に関する主な意見]

- ・継続的な運営に問題があるのは否定できない
- ・治安、青少年育成、ギャンブル依存症の問題が心配
- ・予定地は自然豊かなところ。開発行為はやめてほしい

III 外国人、大学生へのヒアリング結果（主な意見）

[在外公館関係者]

- ・人口減少や経済の低成長を考えると、IRは巨額な資本参入を見込める手段となる
- ・IRには自国民よりも外国人を集客する方が良い
- ・文化や環境によっても異なるが、カジノの中毒性を懸念
- ・多くの外国人の来場による、治安・安全面の配慮が必要

[外国人留学生]

- ・カジノは魅力的であり、是非遊びに行きたい
- ・魅力的なアトラクション施設ができれば、行ってみたい
- ・北海道の魅力である豊かな自然と調和しないのではないか
- ・他の施設が魅力的であっても、カジノが併設されるのであれば行きたくない

[大学生]

- ・IRには、カジノ以外の施設も設置されるとわかり、興味がわいてきた
- ・地域の特性を活かした北海道らしい施設にしてほしい
- ・労働力不足の中、IRの就業者は確保できるのか
- ・他国のIRと競合するので、相対的に魅力ある施設であり続けられるのか疑問